

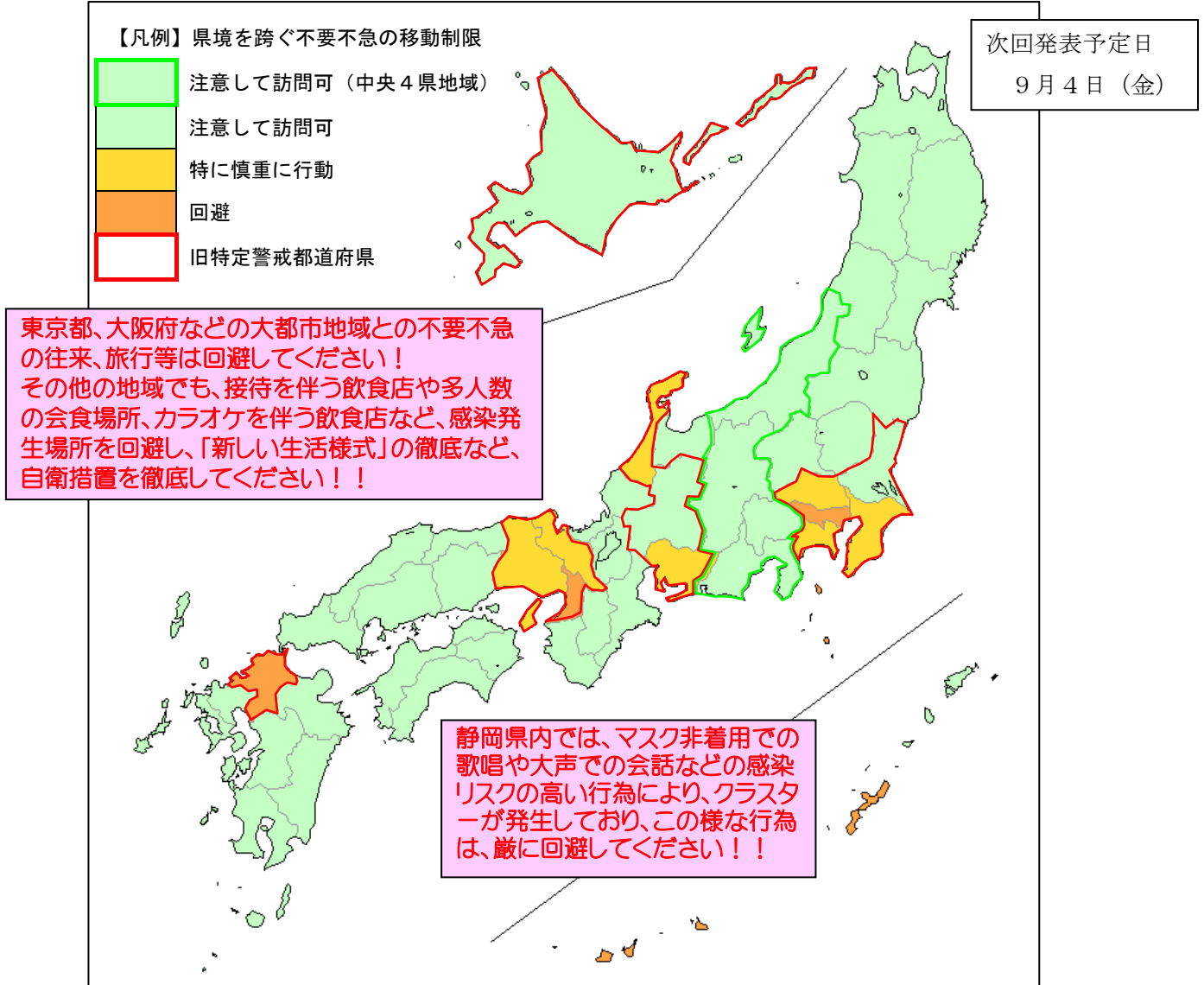
8月28日（金）現在は「警戒レベル4（県内警戒、県外警戒）」です。

東京都、大阪府などの大都市地域を中心に全国で感染拡大が進行しています。本県でも、接待やカラオケを伴う飲食店等でクラスターが発生し、散発的な感染が継続しており、感染流行期（フェーズ）は、「感染移行期・後期」となっています。

今後の感染拡大阻止に向けた重要な局面です。県民の皆様一丸となって、感染防止を徹底しましょう。以下のような行動を心がけていただくようお願いいたします。

静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部

【8月29日（土）以降】県境を跨ぐ不要不急の移動制限



- ◎ **新型コロナウイルスに感染しないためには、見えない感染者（※）に、「近づく可能性をどうすれば減らすことができるか」「知らずに出会っても、うつらないようにできるか」が、大切です。**
- ◎ 県内感染者は増えていますが、感染者の多くはクラスター関連です。市中に見えない感染者がいる可能性はありますので、常に感染防止対策をお願いします。
- ◎ 一方、**東京都、大阪府などの大都市地域では感染者が大幅に増加しており、見えない感染者が市中にいる可能性が非常に高まっています。不要不急の往来、旅行などは回避してください。また、大都市地域を中心に、感染者が増加しており、訪問等の必要性を今一度検討するなど、特に慎重な行動をお願いします。接待を伴う飲食店や大人数の会食場所、カラオケを伴う飲食店など感染発生場所への訪問は回避してください。**
- ◎ 感染状況は地域で異なるので、訪問先又は来訪者の地域ごと行動を変えてください。

移動に関する行動制限の詳細については次ページをご覧ください。

◎県内移動に関する行動制限

- 「三つの密」を回避するなど、「新しい生活様式」（別添）を徹底してください。
- 静岡県内では、マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクの高い行為により、クラスターが発生しており、この様な行為は、**厳に回避してください。**
- 訪問先の施設で、感染防止対策が十分行われているかは訪問前に必ず確認してください。対策が不十分な店への訪問については、**慎重に検討**してください。

◎県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限

1 本県を出発する皆様へ

(静岡県の独自の評価によるものであり、外出の検討にあたっては、訪問先の県等が発表している行動制限を尊重してください。)

(1) 全ての外出について、「新しい生活様式」を徹底し、自分や相手が感染しているかもしれないという意識を持って、注意して行動してください。

(2) 東京都、大阪府、福岡県、沖縄県への移動については、回避してください。

〔 ※訪問が、本当に今必要なものであるか、改めて御判断ください。
また、訪問に代わる手段で対応ができないか、御検討ください。 〕

(3) 埼玉県、千葉県、神奈川県、石川県、愛知県、京都府、兵庫県への移動については、特に慎重に行動してください。

〔 ※訪問の際は、訪問地域の感染状況を把握し、訪問目的などを十分御検討ください。
「新しい生活様式」を徹底した上で、事前の行動計画により滞在時間の短縮や電車の混雑の回避などに努めるとともに、繁華街の接待を伴う飲食店や多人数の会食場所、カラオケを伴う飲食店などクラスターや感染者が発生している場所を回避するなど、最大限の感染予防行動をお願いします。 〕

(4) その他の道県への訪問は、「新しい生活様式」など感染予防行動を徹底した上で、注意して訪問をお願いします。長距離での移動は感染リスクを高めるほか、これまで感染状況が少ない地域でも、急に感染が拡大している所があるため、訪問先の感染状況や経由地（東京都、大阪府経由など）に御留意ください。

2 本県を訪問される皆様へ

(帰省する方、訪問者には、県民の皆様からも呼びかけてください。)

(1) 移動に際しての交通手段や移動の際の「新しい生活様式」に基づく行動の徹底に配慮してください。

(2) 東京都、大阪府、福岡県、沖縄県の皆様は、訪問の自粛をお願いします。

〔 ※この地域からの帰省につきましては、自粛をお願いします。他の地域についても、地域ごとの行動制限を参考にいただき、御家族等と御相談の上、特に慎重な行動をお願いします。 〕

(3) 埼玉県、千葉県、神奈川県、石川県、愛知県、京都府、兵庫県の皆様は、訪問の際には、特に慎重な行動をお願いします。

〔 ※御自身の体調管理に留意の上、無理な移動は回避し、来訪の際には、自身や相手が感染しているかもしれないという視点に立ち、感染しない・させないよう「新しい生活様式」の徹底等の感染予防行動をお願いします。 〕

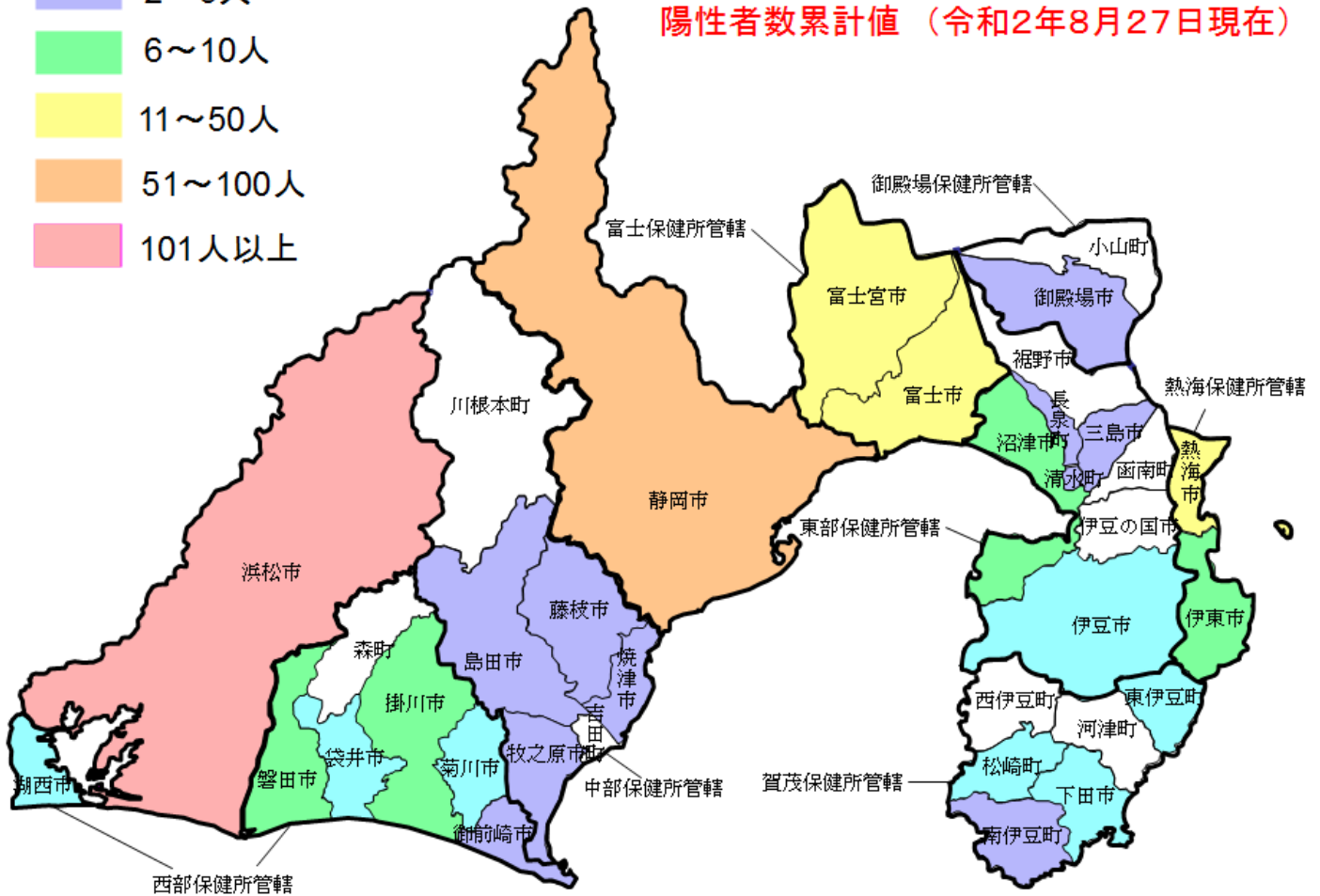
(4) その他の道県からの来訪は、長距離移動による感染リスクや経由地に御留意いただき、注意して訪問をお願いします。

(5) 県民の皆様には、他都道府県から訪問される方が、既に感染しているかもしれないという意識をお持ちいただき、「新しい生活様式」の徹底のほか、「三つの密」が重なる場所に行かない、作らないなど、感染予防対策の徹底をお願いします。

※見えない感染者：感染していても無症状や軽症で、自分が感染していることに気付いていない人。
発症前2日前から感染力があるなど、本人が知らないまま、他人に感染させてしまうリスクがある。

陽性者数 市町別マップ

陽性者数累計値（令和2年8月27日現在）



	居住地	陽性者数
県外	県外・不明	24人
熱海	熱海保健所管内	1人
東部	東部保健所管内	21人
	静岡県東部	1人
御殿場	御殿場保健所管内	9人
富士	富士保健所管内	1人
西部	西部保健所管内	11人
市部	静岡市	75人
	浜松市	181人
	沼津市	6人
	熱海市	35人
	三島市	2人
	富士宮市	21人
	伊東市	10人
	島田市	4人
	富士市	12人
	磐田市	7人
	焼津市	3人
	掛川市	7人
	藤枝市	4人
	御殿場市	3人
	袋井市	1人

	居住地	陽性者数
市部	下田市	1人
	裾野市	-人
	湖西市	1人
	伊豆市	1人
	御前崎市	2人
	菊川市	1人
	伊豆の国市	-人
市外	浜松市外	6人
	賀茂郡内	2人
賀茂郡	東伊豆町	1人
	河津町	-人
	南伊豆町	4人
	松崎町	1人
	西伊豆町	-人
田方郡	函南町	-人
駿東郡	清水町	4人
	長泉町	3人
	小山町	-人
榛原郡	榛原郡内	1人
	吉田町	-人
周智郡	川根本町	-人
	森町	-人

総計 469人

「新しい生活様式」実践例(抜粋)

<p>感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い</p>				<p>公共交通機関の利用</p>
	 <p>夏場は熱中症に注意!</p>			
<p>◆人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける ◆会話時は、可能な限り真正面を避ける</p>	<p>◆外出時、屋内でも会話するとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスク着用</p>	<p>◆家に帰ったら手や顔を洗う ◆手洗いは30秒程度、水と石けんで丁寧に</p>	<p>◆会話は控えめに ◆混んでいる時間帯は避ける</p>	
<p>娯楽、スポーツ等</p> 	<p>食事</p> 	<p>イベント等への参加</p> 	<p>働き方</p> 	
<p>◆公園はすいた時間、場所を選ぶ ◆ジョギングは少人数で</p>	<p>◆大皿を避けて、料理は個々に ◆持ち帰りや出前、デリバリーを利用</p>	<p>◆接触確認アプリの活用を ◆発熱・風邪症状がある場合には参加しない</p>	<p>◆テレワークやローテーション勤務 ◆会議はオンライン</p>	

<静岡県新型コロナウイルス感染症対策>

「6段階警戒レベル」と「レベル毎の行動制限」の変更点

時期	前回 (8/22~8/28)	今回 (8/29~9/4)
レベル	警戒レベル4 (県内警戒、県外警戒)	変更なし
県内移動に関する行動制限	本県では、マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクの高い行為により、クラスターが発生しており、このような行為を厳に回避するように呼び掛け	変更なし
県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限	<本県を出発>	
	回避	東京都、愛知県、大阪府、福岡県、沖縄県
	特に慎重に行動	埼玉県、千葉県、神奈川県、石川県、京都府、兵庫県、奈良県
	注意して訪問可	その他の道県
	<本県を訪問>	
	訪問の自粛	東京都、愛知県、大阪府、福岡県、沖縄県
特に慎重に行動	埼玉県、千葉県、神奈川県、石川県、京都府、兵庫県、奈良県	
注意して訪問可	その他の道県	
<本県を出発>		
回避	東京都、大阪府、福岡県、沖縄県	
特に慎重に行動	埼玉県、千葉県、神奈川県、石川県、愛知県、京都府、兵庫県	
注意して訪問可	その他の道県	
<本県を訪問>		
訪問の自粛	東京都、大阪府、福岡県、沖縄県	
特に慎重に行動	埼玉県、千葉県、神奈川県、石川県、愛知県、京都府、兵庫県	
注意して訪問可	その他の道県	

<変更点等>

- 愛知県を、「回避」から「特に慎重に行動」に変更。
- 奈良県を、「特に慎重に行動」から「注意して訪問可」に変更。
最近の感染者数の動向を踏まえ、行動制限を変更。
- それ以外の地域では、急に感染が拡大する場合があることから、訪問前に現地情報を収集し、感染防止のための自衛措置を徹底いただくようお願いする。

(※今回から、県内市町の要望を踏まえ、各市町ごとの累計陽性者数を提供する。)